PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

07229345 A

(43) Date of publication of application: 29.08.1995

(51) Int. CI

E05B 65/20

B60J 5/00

(21) Application number:

06298192

(22) Date of filing:

01.12.1994

(30) Priority:

15.02.1994 US 94 196467

(54) DOOR STRIKER ASSEMBLY OF AUTOMOTIVE **VEHICLE**

(57) Abstract:

PURPOSE: To save manufacturing cost, simplify structure to reduce manufacturing cost, and perform sufficient function in the fixedness of the door latch mechanism of an automotive vehicle.

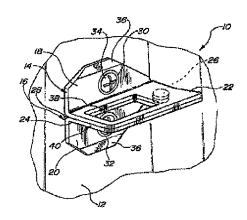
CONSTITUTION: A striker assembly 10 is formed of a main body, and the main body is composed of a pair of individually formed rigid members, and the rigid members are firmly secured each other. The rigid members include a clamping flange adapted to attach the assembly 10 to a door pillar or jam 12 of an automative vehicle respectively. Each rigid member also includes a substantially flat striker plate, and the striker plate has corners formed relative to the attaching plate 20 for its orientation the rigid members are fastened each other via the striker plate, and common holes 30, (71) Applicant: MANCHESTER STAMPING CORP

CLAUCHERTY BURRELL S (72) Inventor:

32 are made passing therethrough. The holes further form a striker bar, and the striker bar extends along the

COPYRIGHT: (C)1995,JPO

two side parts of the striker plate.



(19)日本图特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出職公開登号

特開平7-229345

(43)公鵝日 平成7年(1995)8月29日

(51) Int.CL8

鐵朋紀号 庁内整理番号 PI

技術表示蘭所

E05B 65/20

B60J 5/00

M 8711-3D

審査請求 未請求 海求項の数9 〇L (全 5 頁)

(21)出願番号

特顯平6-298192

(22)出職目

平成6年(1994)12月1日

(31)優先権主張書号 08/196,467

(32)優先日

1994年2月15日

(33)優先權主張国

※国 (US)

(71) 迪簸人 594197263

マンチェスター・スタンピング・コーポレ

ーション

Manchester Stamping

Corporation

アメリカ合衆國 ミシガン州 マンチェス ター ウエスト・オースティン・ロード

17951

(72)発明者 パーレル・スチュワート・クローチャーテ

アメリカ合衆國 ミシガン州 ジャクソン

ハイランド・ドライヴ 305

(74)代理人 邦理士 網谷 信疑

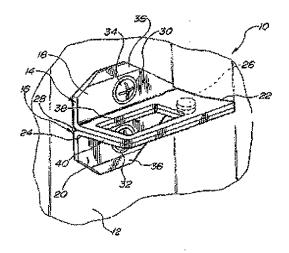
(54) 【発明の名称】 自動車ドアストライカアッセンブリ

(57)【要約】

(修正有)

【目的】 製造コストがかからず、シンプルな構造とさ れて製造コストを減む、且つ自動車ドアラッチ機構の固 定に十分に畿能し得るストライカアッセンブリを提供す

【構成】 ストライカアッセンブリ10は零体から形成 され、本体は、闘々に形成された一対の関体部特から構 成され、関体部付は互いに強固に固定される。剛体部材 はそれぞれ、アッセンブリトロを自動車のドアビラー政 いはジャム12に取り付けるべく適用される取付フラン ジを含む。それぞれの関体部材はまた、実質的に平面状 のストライカブレートをも含み、ストライカブレート は、取付プレート20に対して角を形成して方向付けら れている。関体部材は、ストライカブレートを介して互 いに固定され、それらを通ずる共通の穴30,32が形 成されている。穴はさちに、一体的なストライカバーを 形成し、ストライカバーは、ストライカプレートの二つ の側部に沿って延出する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 自動車ドアロック機構のためのストライ カアッセンブリであって、

本体を備え、該本体が個々に形成された一対の剛体部材 によって形成され、該関体部材が上記本体を形成すべく 互いに強固に固定され、上記簿体部付がそれぞれ、上記 ストライカアッセンブリを自動車ドアに取り付けるべく。 適用される取付フランジを含む単体構造とされ、上記購 体部村がそれぞれ、内面と外面とを有する実質的に平面 状のストライカブレートをも含み、上記取付フランシが 10 が閉められたときに確実に係合させる機構を提供するこ 上記ストライカブレートに対して角を形成して方向付け られ、上記ストライカブレートの上記内面が互いに面接 触されると共にそれぞれの上記ストライカブレートがこ れら両方を共通に通じて延出する穴を形成する部分を有 し、上記穴が上記ストライカプレートにこの一側に略す フセットされるよう形成され、上記穴がさらに、上記ス トライカプレートの二つの側部に沿って延出する一体的 なストライカバーを上記ストライカブレートに形成し、 上記ストライカバーと上記穴とが、自動車ドアロック綴 車ドアをその閉位置に保持することを特徴とするストラ イカアッセンブリ。

【韻求項2】 上記闡体部材が上記ストライカプレート を介して互いに強固に固定される請求項1記載のストラ イカアッセンブリ。

【聽求項3】 上記ストライカブレートが密接によって 互いに固定される請求項2記載のストライカアッセンブ

【請求項4】 上記ストライカブレートがスポット密接 によって互いに固定される請求項2のススライカアッセ 30 ンプリ。

【請求項5】 上記願体部村が、上記取付フランジとラ ッチプレートとを形成すべく曲げられた金属製飯材であ る請求項1記載のストライカアッセンブリ。

【請求項6】 上記ストライカブレートが上記内面に沿 って互いに固定される請求順1記載のストライカアッセ

【請求項7】 上記ストライカプレートの上記内面が互 いにろう付けされる請求項6記載のストライカアッセン プリ.

【請求項8】 上記ストライカブレートが、これらをス ボット溶接すると共にこれらの上記内面をろう付けする ことによって互いに固定される請求項1記載のストライ カアッセンブリ。

【請求項9】 上記取付プランジに形成され、上記スト ライカアッセンブリを自動車ドアピラーに取り付けるた めの手段をさらに備えた譲求項1記載のストライカアッ センブリ。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、概してラッチアッセン プリに係り、特に、自動車ドアのラッチ機構とともに用 いられるストライカアッセンブりに関するものである。

【従来の技術及び発明が解決しようとする課題】自動車 のドアの錠(Tock)を設計するとき、その主要な目的は、 ドアに取り付けられるラッチ機構(Tatching mechanism) と、ドアジャム(ドア柱、door yamb)に取り付けられる ストライカアッセンブリ(striker assembly)とを、ドア とである。またこれら二つの要素を設計する際、衝突に 実質的に耐えるたけの十分な強度を構え、ドア解放の可 能性を最小とする機構を設計することも望まれる。

【0003】最も一般的な自動車のドアのラッチデザイ ンはストライカバーアッセンブリを用いており、これに おいては、賭リ字状に曲げられた実質的に筒状のシャン クが、取付プレート或いはカバーから延出している。こ のシャンクはストライカバーと称されることもある。ス トライカバーは典型的に水平方向に方向付けられ、これ 襟のラッチを受け入れるよう形作られ、これにより自動 26 によりストライカバーは、自動車のドアの関止時にラッ チ機構のラッチ或いはラッチつめに即座に係合され得

[0004]

[発明の鉄要] 本発明は、特に自動車のドアをラッチす る(締める、latching)場合について説明されるが、本 発明のストライカアッセンブリが他の場合においても利 用できることは明らかである。

【0005】自動車ドアの閉止時、ストライカバーの位 置付けにより、それはドアに区箇形成された漢内に延出 (進入)される。ストライカバーは、ラッチ機構のつめ に係合すると共に、つめがストライカバーのシャフト周 りに保合或いは引っ掛かるまで、ラッチのストライカバ 一回りの回転を助畏 (促進) する。このことは、ストラ イカバーがドアに区画形成された漢内から脱出すること を妨げて、ドアを開戦いはラッチ状態に保持する。明ら かではあるが、ストライカアッセンブリの構造は、最大 の衝突が生じた際にストライカバーがストライカアッセ ンプリからずれぬよう十分に頑丈とされるべきである。 【0006】従って、本発明の目的は、自動車のドア、

- 幌屋根(ボンネット、 hood)、トランク、蚊いぼラッチ 機構に係合する他の類似物に対するストライカアッセン ブリを提供するととである。

【0007】本発明のさらなる目的は、ドアが普通に関 じられたとき、自動車ドアラッチ機構のつめと、ストラ イカアッセンブリのストライカバーとを確実に係合させ るストライカアッセンブリを提供することである。本発 明の他の目的は、自動車のドアや他の構造物の不注意且 つ故意でない開放を防止するストライカアッセンブリを 提供することである。

50 【0008】本発明のさらなる目的は、最大衝突時にお

けるドアの強制解放を回避すべく衝突力におよそ耐え得 る構造とされたストライカアッセンブリを提供すること

3

【0009】本発明のさらなる目的は、製造コストがか からず、シンブルな構造とされて製造コストを減じ、且 つ自動車ドアラッチ機構の固定に十分に機能し得るスト ライカアッセンブリを提供することである。

【①①10】上記目的を達成するため、本発明は、特に 自動車ドアラッチ機構とともに用いられるストライカア ッセンブリを鍉供する。とのストライカアッセンブリは 10 部分は、それぞれ取付プレート18、20及びラッチブ 織して本体(ボディ)を含み、本体は闘々に形成される 一対の要素から構成され、これら要素には取付フランジ とストライカブレートとが設けられる。取付フランジ は、ストライカアッセンブリが自動車のドアビラーに取 り付けられることを可能にする。ストライカプレート は、それらが取付プレートから延出し且つ二つの個々の 要素を互いに固定できるよう方向付けられる。穴が、そ れらストライカプレートを共運に通じて区画形成され、 この穴はさらに、ストライカプレートの二つの側部に沿 形成する。このように形成されると、ストライカバーと 穴とは、自動車ドアラッチ機構のスプリング付勢された ラッチつめを直ちに受け入れると共に、自動車のドアを 確実且つ積極的に閉位置に保持させる。

【0011】本発明のさらなる効果や利点は、下記の好 適実施例の説明と特許請求の範囲とから、添付図面の参 照の下に当業者にとって明らかとなるであろう。

【実銘例】ここで図1を参照すると、本発明の原則・思 全体的に描かれており、符号10で示されている。図1 に示すように、ストライカアッセセンブリ10は、自動 草の右側のドアジャム12に取り付けられている。スト ライカアッセンブリ10は、自動車のドア内に取り付け **られたラッチ或いはロック機構 (図示せず) とともに機** 能されるよう設計される。典型的に、ロック機構は、ド ア内に区画形成された漢を通じて接近可能なつめ或いは ロックレバーを含む。自動車のドアが閉じられたとき、 ストライカアッセンブリ10の適当な部分は、後述する ように、漢内に進入すると共につめに係合して、自動車 40 運転時や衝突時の不注意なドアの関放を防止する。

【()()13】後の説明から明らかとなるが、本発明は、 自動車のドアのみでなくストライカアッセンブリが用い ちれるどのような場所においても有効である。例えば、 自動車の幌屋根(ボンネット、hood)。 自動車のトラン り、及び自動車以外の場所である。明瞭とするため、本 発明のストライカアッセンブリは、自動車のドアに関す る場合のみ図示され且つ説明される。

【① ①14】本発明のストライカアッセンブリ10は頑

utilize)しており、これにより製造コストを減少する一 方、アッセンブリ10の構造上の完全性を増大させる。 図示するように、ストライカアッセンブリ10は、二つ の剛体部材を互いに強固に固定することによって構成さ れる。以下において、これらの部材はアッパエレメント 14とロワエレメント16とで表される。エレメント1 4、16は、仮状の例えば鉄のような金属材料から形成 されると共に、二つの路垂直部分を形成すべく曲げらて いる。アッパ及びロワエレメント14、16のこれらの レート22,24で表される。

【0015】上記の如く、アッパ及びロワエレメント1 4、16とは互いに強固に致いは関に固定されている。 これは二つの方法によって行われる。一つは、ラッチブ レート22、24を互いにスポット溶譲することによる ものである。スポット恣接は概して26で表される。エ レメント14、16の互いの強固な固定をさらに確実と するため、ラッチプレート22,24は28で表される まろにろう付けもされており、これは取付プレート1 って延出する一体的に形成されたストライカバーを区画 26 8、20かおラッチプレート22、24に至る移行部 で、エレメント14、16間におよそ区画形成される凹 部に沿って行われる。ろう付けは、高音の炉中で行われ る雰囲気ろう付けによるものであり、炉は、アッパ及び ロワエレメント14, 16間のろう衬を、隣接し隣り台 わせとなるラッチプレート22,24の内面に沿って毛 管院象を利用して吸引する状況を作り出し、これによ り、二つのエレメント14、16間の全ての空所を満た す固定(均質な、頑丈な)継手を形成する。

【0016】取付プレート18,20は、画取りされた 想を真現化する自動車或いはストライカアッセンブリが「30」孔30,32を区顧形成する部分をそれぞれ念み。孔3 6、32は、倒えばシートメタルスクリュ34のような ねじ留め具を受け入れるよう形成される。 図め具34 は、ストライカアッセンブリ」()を自動車ドアピラー戦 いはジャム12に固定的に取り付ける。アッセンブリ1 0の重量を軽減すべく、取付プレート18,20のコー ナーは斜めに切り欠かれて、概して取付プレートにマン サード屋根状の形状(gambrel shape) を与えている。代 わりに、取付プレート18、20は矩形構造とされるこ ともできる。しかしながら、この構造は、取付プレート 18、20の講道上の完全性をより向上させることはな く、アッセンブリトリに不必要な重量を付加するのみで あるう。取付プレート18.20の水平或いはアッパ及 びロワエッジ36もまたテーパ状の厚さを呈している。 そのテーバは、さらにアッセンブリ10の复置を軽減す ると共に、アッセンブリ10のその部分に乗員の衣服や バッグが引っ掛かる可能性を減じる。

【0017】ドアジャム12に取り付けられるとき、ス トライカアッセンブリ10は、ラッチブレート22,2 4が略水平に方向付けられるように配置される。アッセ 丈な構造(robust construction) を採用(使用、利用、「50」ンプリ1 () はさらに、穴38が自動車とラッチプレート

22、24の残部との外側におよそ向かって位置される ように配置され、穴38は、通常二つのラッチブレート 22.24を通じて区圏形成されると共にそれらの一側 にオフセットされる。穴38により、ラッチブレート2 2、24の二つの方向、即ち外側と前方側とに沿って延 出するストライカバー40が区画形成される。壁むなら ば、ストライカバー40の内側及び外側のエッジ部分 は、機械加工されるか或いは他の方法によって丸められ るととも可能で、これによりラッチ機構のつめがストラ イカバー40を乗り越え、ストライカアッセンブリ10 10 視図である。 特にストライカバー40の内面に係合することを助長す ъ.

【0018】使用に際し、自動車のドアの関止と、ドア ジャム12上でのストライカアッセンブリ10の組対配 置とは、よく知られた種類のラッチ機構への入□を形成 するドア溝へのストライカバー40の進入を生じさせ る。溝への進入時、ストライカバー40はスプリング付 勢された(spring biased) つめの先行菌(lead surface) に係合し、さらにドアが開まると、つめを移動させる(d eflect)。ドアが完全に関まれば、つめはスプリングに 20 18.20 取付プレート よって付勢復帰(brased back) され、これにより、つめ のロックリップ或いはフィンガが、ストライカバー40 の裏側に位置されると共にその内面或いは後面に係合す る。このようにして、ドアはその閉位圏に保持されると 共に不注意な開放が防止される。ロック機構のつめは、 これをストライカバー40への非係合位置に移動するド ア解放機構 (図示せず) によって作動されるまで、スト*

*ライカアッセンブリ10に係合し続けるであろう。一方 それが作動されればドアは開放可能となる。

【0019】以上の説明は本発明の好適実施例に関する ものであるが、本発明が特許請求の範囲の技術思想の範 圏において変形。変更が可能であることは認識されるで あろう。

【図面の部単な説明】

【図1】本発明の原則に基づいて製作され、自動車のビ ラーに取り付けられたストライカアッセンブリを示す器

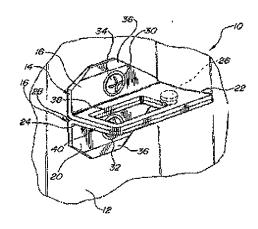
【図2】図1に示されたストライカアッセンブリの平面 図である。

【図3】図1及び図2に示されたストライカアッセンブ りの側面図である。

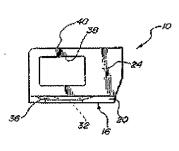
【符号の説明】

- 10 ストライカアッセンブリ
- 12 ドアジャム
- 14 アッパエレメント
- 16 ロワエレメント
- 22, 24 ラッチプレート
- 26 スポット溶接
- 28 ろう付け
- 30、32 孔
- 34 図め具 (シートメタルスクリュ)
- 38 欠
- 40 ストライカバー

[図1]



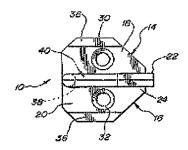
[図2]



(5)

特開平7-229345

[23]



CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] Are a striker assembly for an automobile door-lock device, and it has a body. It is fixed firmly mutually that this body is formed of the rigid-body member of the couple formed separately, and this rigid-body member should form the above-mentioned body. It considers as the unitary construction containing the mounting flange to which the above-mentioned rigid-body member is applied, respectively so that it may attach the above-mentioned striker assembly in an automobile door. The above-mentioned rigid-body member also contains a plane striker plate in the real target which has an inner surface and an outside surface, respectively. To the above-mentioned striker plate, the above-mentioned mounting flange forms an angle and is oriented. It has the part which forms the hole where each abovementioned striker plate extends through both these in common while field contact of the above-mentioned inner surface of the above-mentioned striker plate is carried out mutually. It is formed so that the abbreviation offset of the above-mentioned hole may be carried out at this 1 side at the above-mentioned striker plate. The above-mentioned hole forms in the above-mentioned striker plate further the one striker bar which extends along with two flanks of the above-mentioned striker plate. The striker assembly characterized by forming the above-mentioned striker bar and the above-mentioned hole so that the latch of an automobile door-lock device may be accepted, and this holding an automobile door to the closed position.

[Claim 2] The striker assembly according to claim 1 to which the above-mentioned rigid-body member of each other is firmly fixed through the above-mentioned striker plate.

[Claim 3] The striker assembly according to claim 2 to which the above-mentioned striker plate of each other is fixed by welding.

[Claim 4] The soot Leica assembly of claim 2 to which the above-mentioned striker plate of each other is fixed by spot welding.

[Claim 5] The striker assembly according to claim 1 whose above-mentioned rigid-body member is metal plate manufacturing material bent that the above-mentioned mounting flange and a latch plate should be formed.

[Claim 6] The striker assembly according to claim 1 to which the above-mentioned striker plate of each other is fixed in accordance with the above-mentioned inner surface.

[Claim 7] The striker assembly according to claim 6 by which the above-mentioned inner surface of the above-mentioned striker plate is soldered mutually.

[Claim 8] The striker assembly according to claim 1 mutually fixed when the abovementioned striker plate solders these above-mentioned inner surfaces, while carrying out spot welding of these.

[Claim 9] The striker assembly according to claim 1 further equipped with the means for being formed in the above-mentioned mounting flange and attaching the above-mentioned striker assembly in an automobile door pillar.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to a latch assembly generally, and relates to the striker assembly especially used with the ratchet mechanism of an automobile door.

[0002]

[Description of the Prior Art] When the striker assembly (striker assembly) attached in the ratchet mechanism (latching mechanism) by which the main object is attached in a door, and a door jam (a door column, door jamb) when designing the lock (lock) of the door of an automobile is shut at a door, it is offering the device made engaged certainly. Moreover, in case these two elements are designed, a collision is equipped with excelling sufficient reinforcement which is borne substantially, and to design the device which makes possibility of door release min is also desired.

[0003] The latch design of the door of the most common automobile uses the striker bar assembly, and the tubed shank has extended from a mounting plate or covering in this on the real target bent in the shape of abbreviation for U characters. This shank may be called a striker bar. A striker bar is oriented horizontally typically and, thereby, a striker bar may engage with a latch or latch click of a ratchet mechanism immediately at the time of the closedown of the door of an automobile.

[0004]

[Summary of the Invention] Especially this invention latches the door of an automobile (latching to fasten). Although a case is explained, it is clear that it can use when the striker assemblies of this invention are others.

[0005] It extends by positioning of a striker bar to Mizouchi by whom partition formation was done at the door at the time of the closedown of an automobile door (penetration). A striker bar promotes the revolution of the circumference of latch's striker bar until a click is engaged or caught in the circumference of the shaft of a striker bar, while engaging with the click of a ratchet mechanism (acceleration). A striker bar bars escaping from Mizouchi by whom

partition formation was done at a door, and this holds a door in close or the latch condition. Although it is clear, structure of a striker assembly should be made strong enough so that a striker bar may not shift from a striker assembly, when the greatest collision arises.

[0006] Therefore, the object of this invention is offering the striker assembly to other prototypes which engage with the door of an automobile, a hood roof (a bonnet and hood), a trunk, or a ratchet mechanism.

[0007] The further object of this invention is offering the striker assembly with which the click of an automobile door ratch device and the striker bar of a striker assembly are made to engage certainly, when a door is closed ordinarily. Other objects of this invention are offering the striker assembly which prevents the disconnection which is not the inattention of the door of an automobile, or other structures, and intentionally.

[0008] The further object of this invention is offering the striker assembly made into the structure the collision force's being borne about compulsive release of the door at the time of the maximum collision being avoided.

[0009] The further object of this invention is offering the striker assembly which a manufacturing cost's is not applied, but reduces a manufacturing cost, being used as simple structure, and may fully function on immobilization of an automobile door ratch device.

[0010] In order to attain the above-mentioned object, especially this invention offers the striker assembly used with an automobile door ratch device. A body consists of elements of a couple with which this striker assembly is formed separately, including a body (body) generally, and a mounting flange and a striker plate are prepared in these elements. A mounting flange makes it possible to attach a striker assembly in the door pillar of an automobile. A striker plate is oriented so that they may extend from a mounting plate and each two elements of each other can be fixed. Partition formation of the hole is carried out through these strikers plate in common, and this hole carries out partition formation of the striker bar which extends along with two flanks of a striker plate and which was formed in one further. Thus, a striker bar and a hole make the door of an automobile hold to a closed position certainly and positively, if formed while accepting promptly the latch click with which spring energization of the automobile door ratch device was carried out.

[0011] The further effectiveness and the further advantage of this invention will become clear to the bottom of reference of an accompanying drawing for this contractor from explanation and the claim of the following suitable example.

[0012]

[Example] If <u>drawing 1</u> is referred to here, on the whole, the automobile or striker assembly which embodies the principle and thought of this invention is drawn, and is shown by the sign 10. As shown in <u>drawing 1</u>, the striker ASSE sialid 10 is attached in the door jam 12 on

the right-hand side of an automobile. The striker assembly 10 is designed so that it may function with the latch or lock device (not shown) attached in the door of an automobile. Typically, a lock device contains the jujube which can be approached, or a locking lever through the slot by which partition formation was carried out into the door. When the door of an automobile is closed, the suitable part of the striker assembly 10 engages with a click while advancing into Mizouchi so that it may mention later, and prevents disconnection of the careless door at the time of automobile operation and a collision.

[0013] Although it becomes clear from next explanation, this invention is effective in any locations where not only the door of an automobile but a striker assembly is used. For example, they are the hood roof (a bonnet, hood) of an automobile, the trunk of an automobile, and locations other than an automobile. Since it is clear, the striker assembly of this invention is illustrated and explained only when related with the door of an automobile. [0014] The striker assembly 10 of this invention is strong structure (robust construction). It has adopted (an activity, utilization, utilize), and while this decreases a manufacturing cost, the integrity on the structure of an assembly 10 is increased. The striker assembly 10 is constituted by fixing two rigid-body members of each other firmly so that it may illustrate. These members are expressed with the upper element 14 and ROWAEREMENTO 16 below. Elements 14 and 16 are bending ******* that two abbreviation vertical parts should be formed while being formed from a metallic material like tabular, for example, iron. Uppers and these parts of ROWAEREMENTO 14 and 16 are expressed by the mounting plates 18 and 20 and latch plates 22 and 24, respectively.

[0015] Like the above, it is firmly fixed to ** mutually [an upper and ROWAEREMENTO 14 and 16]. This is performed by two approaches. One twists latch plates 22 and 24 to carry out spot welding mutually. Spot welding is generally expressed with 26. In order still to ensure mutual firm immobilization of elements 14 and 16, latch plates 22 and 24 are the shift sections with this from the mounting plates 18 and 20 to [sections / soldering is also carried out like and] latch plates 22 and 24 expressed with 28, and it is carried out along an element 14 and the crevice by which partition formation is about carried out among 16. soldering is based on ambient atmosphere soldering performed all over the furnace of loud sound, and a furnace makes the situation of attracting the wax material between an upper and ROWAEREMENTO 14, and 16 using capillarity in accordance with the inner surface of the latch plates 22 and 24 which adjoin and become next to each other, and, thereby, forms two elements 14 and the fixed (homogeneous -- strong) joint which fills all the dead air space between 16.

[0016] Including respectively the part which carries out partition formation of the holes 30 and 32 with which the mounting plates 18 and 20 picked drawing, holes 30 and 32 are

formed so that a screw-thread fastener like the sheet metal screw 34 may be accepted. A fastener 34 attaches the striker assembly 10 in an automobile door pillar or a jam 12 fixed. That the weight of an assembly 10 should be mitigated, it cuts aslant, it lacks and the corner of the mounting plates 18 and 20 is a mansard-roof-like configuration (gambrel shape) to a mounting plate generally. It has given. Instead, the mounting plates 18 and 20 can also be made into rectangle structure. However, this structure will not raise more the integrity on the structure of the mounting plates 18 and 20, and it will only be adding weight unnecessary for an assembly 10. The horizontal or the upper, and ROWAEJJI 36 of the mounting plates 18 and 20 are also presenting taper-like thickness. The taper reduces possibility that crew's clothes and bag will be caught in the part of an assembly 10 while mitigating the weight of an assembly 10 further.

[0017] When attached in the door jam 12, the striker assembly 10 is arranged so that latch plates 22 and 24 may be oriented with an abbreviation horizontal. Further, an assembly 10 is arranged so that a hole 38 may be located about toward the outside of an automobile and the remainder of latch plates 22 and 24, and a hole 38 is offset at those 1 side while partition formation is usually carried out through two latch plates 22 and 24. Partition formation of the striker bar 40 which extends along with a front side, two directions, i.e., the outside, of latch plates 22 and 24, is carried out by the hole 38. If wished, it is also possible for the edge parts of the inside of the striker bar 40 and an outside to be machined, or to be rounded off by other approaches, and thereby, the click of a ratchet mechanism will overcome the striker bar 40, and will promote engaging with the inner surface of the striker assembly 10, especially the striker bar 40.

[0018] On the occasion of an activity, the closedown of the door of an automobile and the relative configuration of the striker assembly 10 on the door jam 12 produce penetration of the striker bar 40 to the door slot which forms the inlet port to the ratchet mechanism of the class known well. Spring energization of the striker bar 40 was carried out at the time of the penetration to a slot (spring biased). A click will be moved, if it engages with the precedence side (lead surface) of a click and a door is closed further (deflect). If a door is closed thoroughly, a click will be an energization return (biased back) by the spring. It is carried out, and thereby, the lock lip or finger of a click engages with the inner surface or rear face, while being located in the background of the striker bar 40. Thus, careless disconnection is prevented while a door is held in the closed position. The click of a lock device will continue engaging with the striker assembly 10 until it operates according to the door release mechanism (not shown) which moves this to the non-engaged location to the striker bar 40. On the other hand, if it operates, disconnection of a door will be attained.

[0019] Although the above explanation is related with the suitable example of this invention,

it will be recognized that it can deform and this invention can change in the range of the technical thought of a claim.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] It is the perspective view showing the striker assembly which was manufactured based on the principle of this invention and attached in the pillar of an automobile.

[Drawing 2] It is the top view of a striker assembly shown in drawing 1.

[Drawing 3] It is the side elevation of a striker assembly shown in drawing 1 and drawing 2.

[Description of Notations]

- 10 Striker Assembly
- 12 Door Jam
- 14 Upper Element
- **16 ROWAEREMENTO**
- 18 20 Mounting plate
- 22 24 Latch plate
- 26 Spot Welding
- 28 Soldering
- 30 32 Hole
- 34 Fastener (Sheet Metal Screw)
- 38 Hole
- 40 Striker Bar